

MEDICAL CHAIR

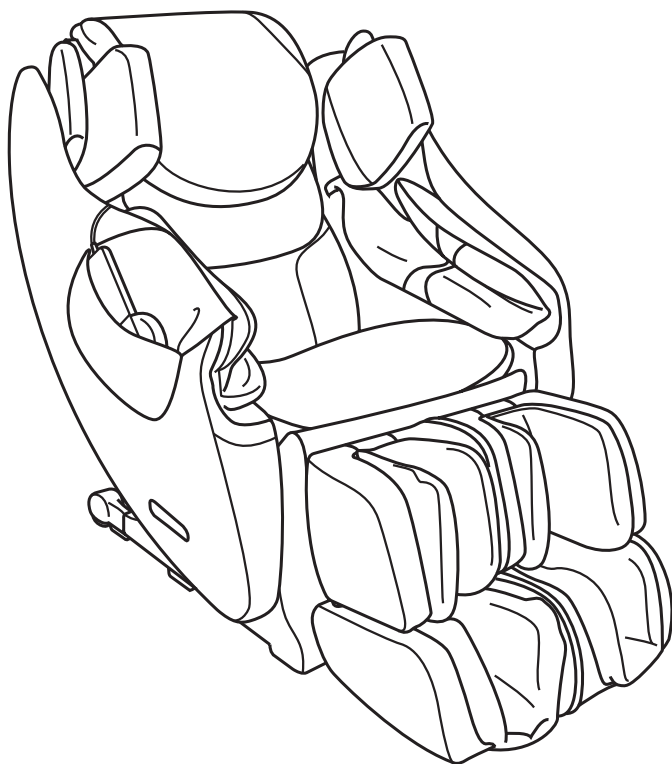
3S

ファミリーメディカルチェア 3S

FMC-S330

このたびは、ファミリーメディカルチェア 3Sをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この製品は、疲労の回復・改善を目的としたさまざまなマッサージが
お楽しみいただけます。皆様の日々の健康管理の良きパートナーと
して末永くご愛用ください。



もくじ

■ 安全上のご注意	1
■ おもな特長と効能・効果	4
■ 各部の名前とはたらき	5
■ ご使用の前に	7
■ 椅子の調節	12
■ 使い終わったら	15
■ コースの種類と特長	16
■ 自動コース	17
■ お好みコース	19
■ 故障かな？と思ったら	23
■ 安全のために商品の点検を	24
■ Q&A	25
■ 保管とお手入れの仕方	27
■ アフターサービスについて	28
■ 仕様	29
■ お問い合わせ窓口	裏表紙

ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

日本国内専用

この製品は日本国外への輸出と使用を禁止しています。
PROHIBIT THE EXPORT AND THE USE OF THE PRODUCT OUTSIDE OF JAPAN.

この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。

JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN.

WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE PRODUCT IS TAKEN OUT OF JAPAN.

◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。

◎保証書は、お買い上げの際必ずお受け取りの上、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

◎この製品は、日本国内の弊社工場にて企画／開発／設計／最終組立て／品質保証を行い、部品調達及び部品組立てを中国にある弊社工場で分担しています。

◎この製品は、一般家庭用として設計されていますので、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、お買い上げの販売店または「製品に関するお問い合わせ窓口」にご相談ください。

添付文書



取扱説明書

保証書別途添付









Massage
+
Medical

安全上のご注意

表示の種類






 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味

 禁止	禁止の行為であることを示しています。
 分解禁止	分解してはいけないことを示しています。
 ぬれた手禁止	ぬれた手で扱ってはいけないことを示しています。
 水ぬれ禁止	水がかかるところで使用したり、水にぬらしてはいけないことを示しています。
 禁止	風呂・シャワー室等で使用してはいけないことを示しています。
 強制	行為を強制したり指示したりするものです。
 プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
 アース 取り付け	アースを取り付けることを示しています。

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用場所の注意

 注意	
 禁止	●浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
 強制	●床面が水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
 アース 取り付け	●万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、10ページをご覧ください。
 禁止	●アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。

ご使用前の注意点

警告



禁止

- 次の人は使用しないでください。
 - 医師からマッサージを禁じられている人 例：血栓(塞栓)症、重度の動脈リゅう(瘤)、急性静脈リゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症[皮下組織の炎症を含む]など。○ 急性の頸椎ねんざ(むちうち症)の疑いのある人
- 電源は交流100V以外では使用しないでください。
 - 火災や感電の原因になります。
- 変圧器を用いた使用はしないでください。
 - 故障や感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しないでください。
 - 感電やショート・発火の原因になります。
- マッサージの前には必ず本体布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご連絡ください。本体布地を外したり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。
 - 布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。



強制

- 次の人は、使用前に医師に相談してください。
 - 心臓に障害のある人 ○ 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
 - 骨粗しょう(鬆)症の人やせきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ○ 治療部位に創傷のある人
 - 体温38℃以上(有熱期)の人 例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧の変動など]の強い時期。衰弱しているとき
 - 妊娠初期の不安定期または出産直後の人、○ ペースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - 背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ○ かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ○ 悪性のしゅよう(腫瘍)のある人
 - 安静を必要とする人 ○ 内臓疾患(胃炎、腸炎、肝炎)などの急性症状のある人 ○ 医師の治療を受けている人、特に体の異常を感じている人
 - リウマチ症、痛風などにより関節が変形している人 ○ めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人 ○ 捻挫、肉離れなどの炎症性の人 ○ 腿鞘炎、またはそのおそれのある人 ○ 温度感覚喪失が認められる人
- 特定の病気をもちてない場合でも、高齢者や骨が弱いと思われる方は使用前に医師に相談してください。
- 使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。

注意



禁止

- この取扱説明書の使用法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。
 - 体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。
- 人をのせたまま移動しないでください。
 - 本体の転倒により、事故やケガの原因になります。
- フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。
 - フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。
- 付属品以外のものを用いて本機を使用しないでください。



強制

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に主電源スイッチが切れていることを確認してください。
 - 故障や感電の原因になります。
- 電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。
 - 感電やショート・発火の原因になります。
- ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。
- ご使用前には背もたれを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。
 - はじめからマッサージの刺激を強くと、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。
- 安全のために、もみ玉の位置を確認した上で、体をねじらず背骨が左右のもみ玉の間にくるように、ゆっくりと座ってください。
- 椅子に腰掛けたり、椅子から立ち上がる時以外は、フットレストの上ののる、立つ、座る等の行為はしないでください。
 - 転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
- しばらくご使用にならなかつた後、再びご使用になるときは必ずもう一度この取扱説明書をよくお読みの上、機器が正常に動作することを確認してからご使用ください。

ご使用時の注意点

警告



禁止

- 電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
 - コードが破損し、火災や感電の原因になります。
- 本体やリモコンに水などをこぼさないでください。
 - 感電やショート・発火の原因になります。
- お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを、本体の上や本体の周辺(背もたれの後ろや座・フットレストの下など)で遊ばせたり、本体の上ののせたり、座らせたりしないでください。
 - 事故やケガの原因になります。
- 椅子に2人以上座ってのご使用はおやめください。特に小さなお子様(乳児など)を抱きかかえてのご使用はおやめください。
 - 事故やケガの原因になります。
- めれた体で座ったり、めれた手で操作したりしないでください。
 - 感電や故障の原因になります。
- 布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 事故やケガ・感電の原因になります。修理は『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご相談ください。
- フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。






強制

- リクライニングを倒すときや起こすとき、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をさはさないようにしてください。

安全上のご注意



ご使用時の注意点

⚠注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●素肌では使用しないでください。 ●マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。 →事故やケガの原因になります。 ●頭部、胸部、腹部、関節部(ひじ、ひざなど)には使用しないでください。 →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。 ●もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。 また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ●フットレストは脚部以外には使用しないでください。 →ケガの原因になります。 ●マッサージチェアを無人で動作させないでください。 →事故やケガの原因になります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの[急停止]ボタンを押して、動作を停止させてください。 ●使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。 ●マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し[修理等に関するお問い合わせ窓口](裏表紙に記載)にご相談ください。 →強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。 ●背パッドを外して使用しないでください →ケガの原因になります。 ●マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。 ●マッサージは、1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にして時間をあけてご使用ください。 ●脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。 ●腕部のマッサージ中に肩ユニット腕ユニットから腕が抜けた場合、無理に腕を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用を中止して主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。 ●落雷の可能性があるときは、ただちに使用を中止して、主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止して主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、[修理等に関するお問い合わせ窓口](裏表紙に記載)に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。



ご使用後や使用しないときの注意点

⚠注意


 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●使用後は必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ●電源コードは本機以外では使用しないでください ●本機を使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。 ●使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ●本機に物を載せないでください。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ●ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

⚠警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の上に立たないでください。座部以外に座るなどして、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●機器が故障した場合は、勝手に修理せず、販売店または「修理等に関するお問い合わせ窓口」(裏表紙に記載)に連絡してください。 ●電源コードが破損した場合、危険ですので電源コードの交換は「修理等に関するお問い合わせ窓口」(裏表紙に記載)に交換の依頼をしてください。 ●機器は改造しないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。

⚠注意

 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。
---	--

お願い

- 製品及び付属品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

おもな特長と効能・効果

特長

コンパクトで高機能

新ハイブリッドマッサージ機能

肩から腰をもみ玉でマッサージ、おしりや足裏はもちろん、肩から指の先までをエアでマッサージすることができるコンパクト&ハイブリッド設計です。よりきめ細かいマッサージを行います。

光センサーによる

自動指圧点検索機能

マッサージ前に、その人の体型に応じて指圧点を自動的に検索。体型や目的に合わせて効果的なマッサージが行えるようになっています。

LEDで見やすい

スタイリッシュなリモコン

選択したコースボタンのLEDが光るので分かりやすく、ボタン操作も簡単です。さらにリモコン半円部には肩位置検索や、扉内部での操作をLEDで表示します。

心地よい姿勢を簡単調節できる

電動リクライニング機能

背もたれの角度を床面に対して約115°～約165°の範囲内で、フットレストの角度を約90°の範囲内で、それぞれ好みの角度に調節できます。

エアーマッサージ充実

全身エアーマッサージ機能搭載

足裏からふくらはぎをマッサージするフットレスト、おしりをマッサージする座、肩から指先までをもむ腕・肩ユニットと全身をくまなくエアでマッサージします。

もっと強く、をワンボタンで

強力モード採用

従来の個別ボタンでの強弱調節に加え、ワンボタンにてマッサージを総合的に強力にすることができる強力モードボタンを採用。自動コース、お好みコース選択時に、マッサージ動作を強力モードに変更することができます。

新機構

メカアーム押出機構搭載

エアバックでメカアームの強弱の調整ができ、もみ味の強さをコントロールできます。

そのときその疲れに

多彩なコース機能

目的に合わせ、最適なコースを選べる自動コース、お好みに合わせて組み合わせることができるお好みコースを用意。

手先・足先を温める

末端温熱ヒーター搭載

手先・足先にヒーターを搭載しています。身体を温めながらマッサージすることでよりリラックスしていただけます。

【主な特長と効能・効果】

使用目的・効能または効果

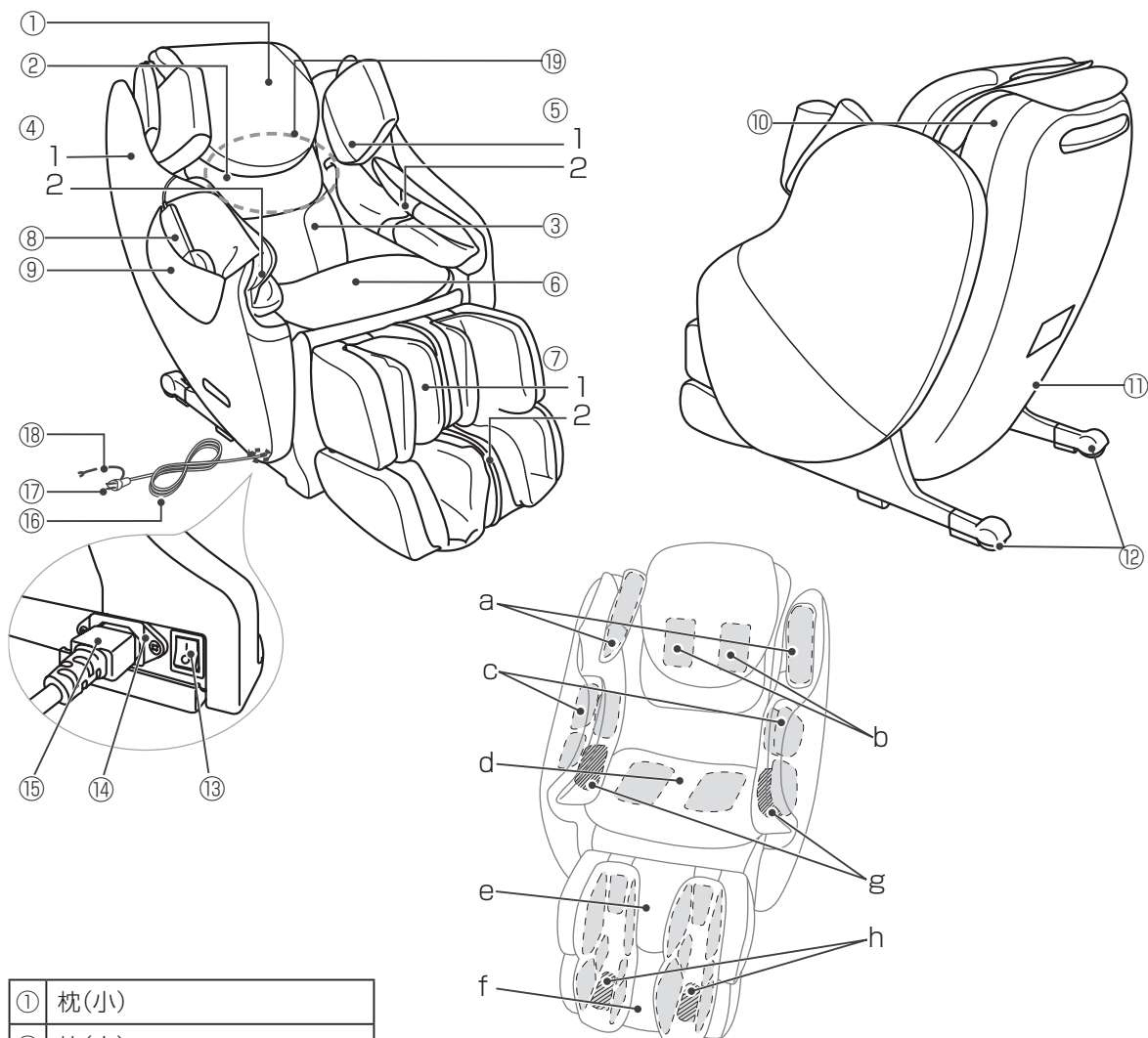
あんま・マッサージの代用。一般家庭で使用するこ

- 疲労回復
- 筋肉の疲れをとる
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
- 血行をよくする
- 筋肉のこりをほぐす

※本機のリモコン、付属品の名称等に「指圧」の文言を使用しておりますが、効能または効果に指圧の代用は含まれておりません。

各部の名前とはたらき

本体



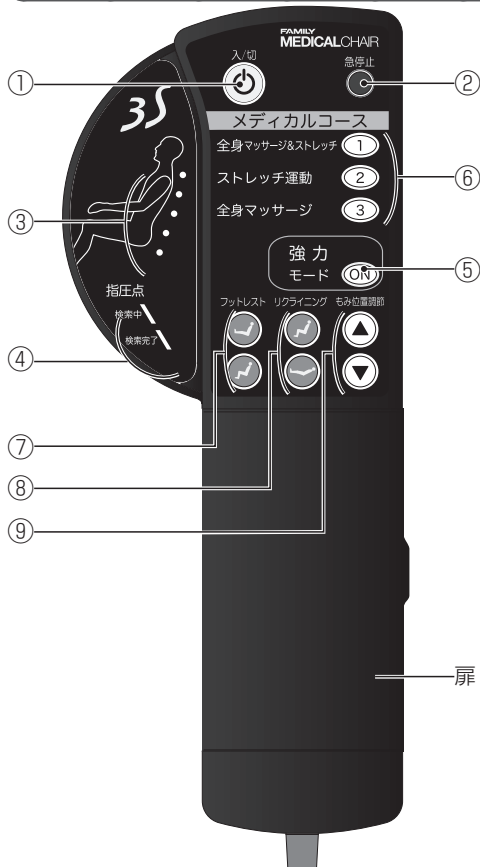
【各部の名前とはたらき】

①	枕(小)
②	枕(大)
③	背パッド
④	アームレスト(右)
・ 1	肩ユニット
・ 2	腕ユニット
⑤	アームレスト(左)
・ 1	肩ユニット
・ 2	腕ユニット
⑥	座
⑦	フットレスト
・ 1	ふくらはぎユニット
・ 2	足裏ユニット

⑧	リモコン
⑨	リモコンポケット
⑩	背もたれ
⑪	裏カバー
⑫	キャスター
⑬	主電源スイッチ
⑭	インレット
⑮	コネクター
⑯	電源コード
⑰	電源プラグ
⑱	アース線

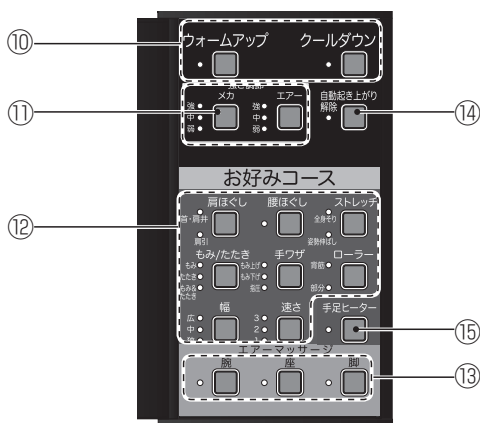
⑰	もみ玉 通常は背もたれ上部に収納されています
a	肩エアセル /左右各2個
b	背裏エアセル /左右各1個
c	腕エアセル /左右各4個
d	座エアセル /2個
e	ふくらはぎエアセル /6個
f	足裏エアセル /10個
g	手のひらヒーター /左右各1個
h	足裏ヒーター /左右各1個

リモコン



①	入/切ボタン	リモコンの電源の「入」「切」を行います。動作中に押すと、もみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。リモコンの電源が「入」の状態では緑色、「切」の状態ではオレンジ色に点灯、急停止中の時は赤色に点滅します。
②	急停止ボタン	緊急時や動作中に異常を感じたときに押してください。その場で動作が停止します。
③	もみ位置表示部	マッサージ中のもみ玉の位置を表示します。
④	指圧点検索表示ランプ	指圧点の検索と検索完了をランプでお知らせします。
⑤	強力モードボタン	強力モードを選択します。
⑥	自動コースボタン1	各ボタンでコースを選択できます。
⑦	フットレストボタン	フットレスト角度を調節します。
⑧	リクライニングボタン	リクライニング角度を調節します。
⑨	もみ位置調節ボタン	指圧点検索時の肩位置の調整、自由選択コース中のもみ玉の位置の調節に使用します。

リモコン/扉内部



⑩	自動コースボタン2	各ボタンでコースを選択できます。
⑪	強さ調節ボタン	メカとエアーの強さを調節できます。
⑫	お好みコースボタン	基本動作や特殊動作を選択できます。
⑬	エアーマッサージボタン	腕、座、脚のエアーマッサージが選択できます。 ※3種類のエアーマッサージを同時に選択できます。
⑭	自動起き上がり解除ボタン	コース終了時に自動で起き上がるリクライニング動作を選択/解除できます。
⑮	手足ヒーターボタン	手足ヒーターの入/切ができます。



警告

- リモコンに水などをこぼさないでください。
- ぬれた手で操作しないでください。



注意

- リモコンの上に座ったり、落としたり、踏んだり、コードを強くひっぱったりしないでください。
- 先のとがったものやかたいものでボタンを押さないでください。
→破損の原因になります。

【各部の名前とはたらき】

ご使用の前に

- この製品は、背もたれが倒された状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず背もたれを起こしてください。
- 冷えきった室内の温度を上げて使用するとき、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

設置場所について

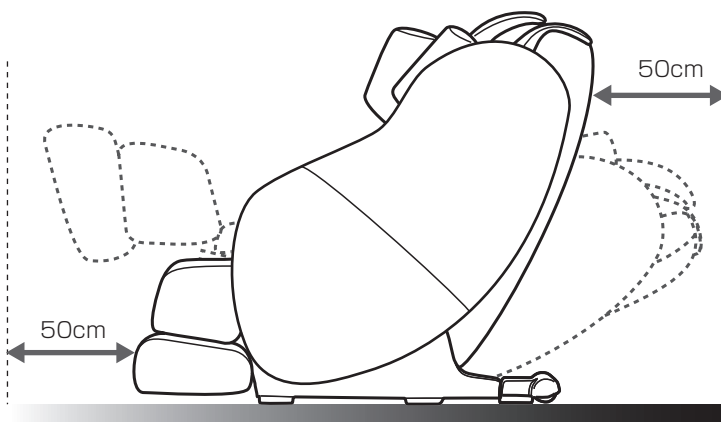
リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体前後のスペースを約50cm以上確保してください。



注意

- 浴室やサウナなど、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 床面の水平な場所に置いて使用してください。
- ゴミやホコリの多い場所、または周囲温度が高い場所(40℃以上)では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。
- タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。

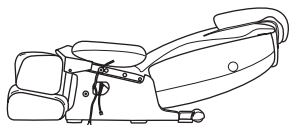
- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。(ホットカーペットは敷かないでください。)
- 重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。
- 体重100kgの人が座った状態で1cmあたり約2.3 kgの荷重がかかります。



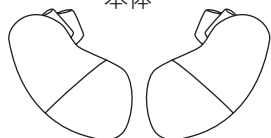
同梱物の確認

梱包箱には本体と同梱物が入っていることを確認してください。

本体



本体



アームレスト右

アームレスト左

同梱物



取扱説明書(本誌)



ACコード



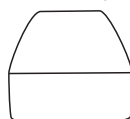
緩衝パッド



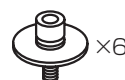
T型レンチ



指圧ボール



リモコンポケット



ビス



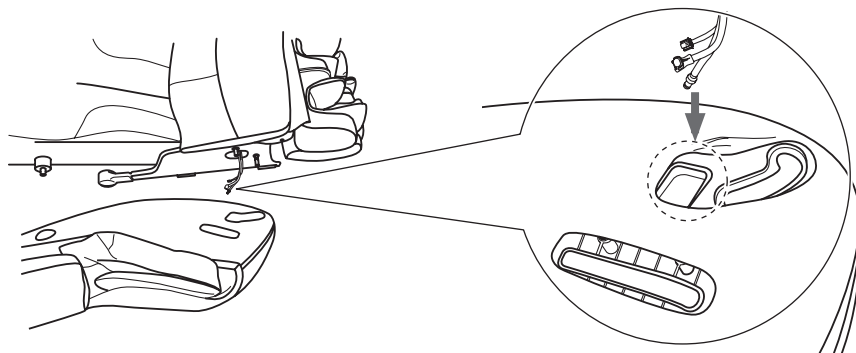
座金

アームレストの取り付け方

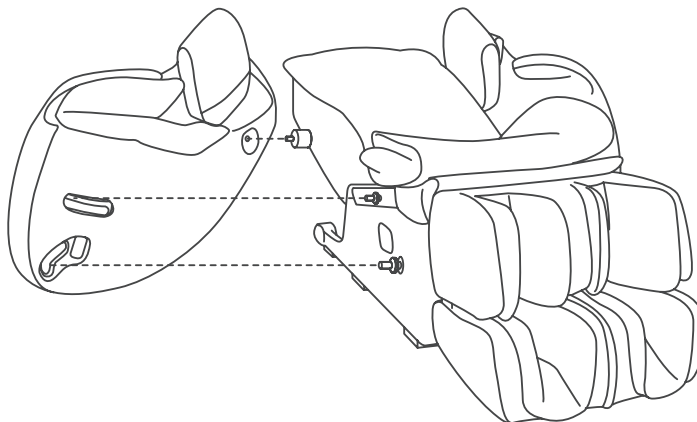
アームレストの取り付けを行うときは主電源を切り、電源コードのコネクタをインレットから抜いてください。

①アームレストを本体横に置き、エアーホースとハーネスを四角穴に通します。

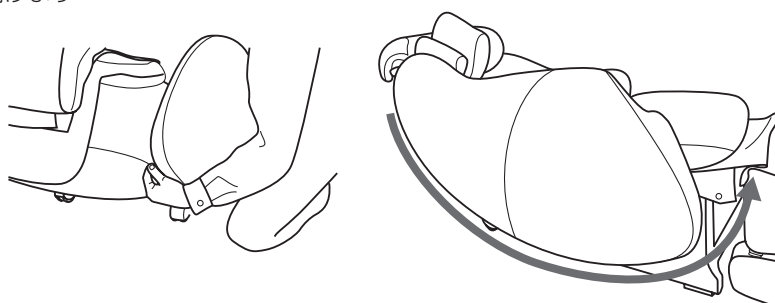
※溝に通さない様に注意してください。



②本体側の軸とアームレストの穴を図示どおり合わせて、アームレストを差し込みます。

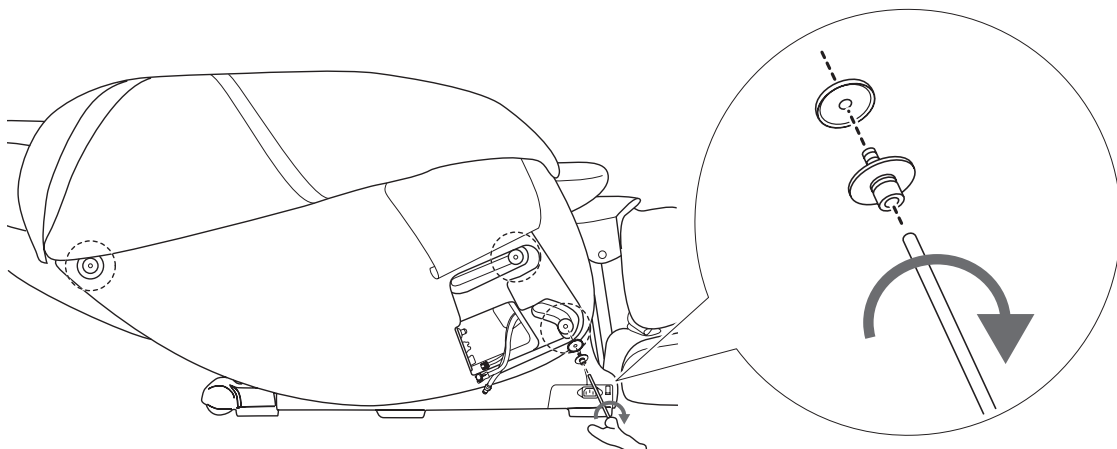


③ファスナーを開けます

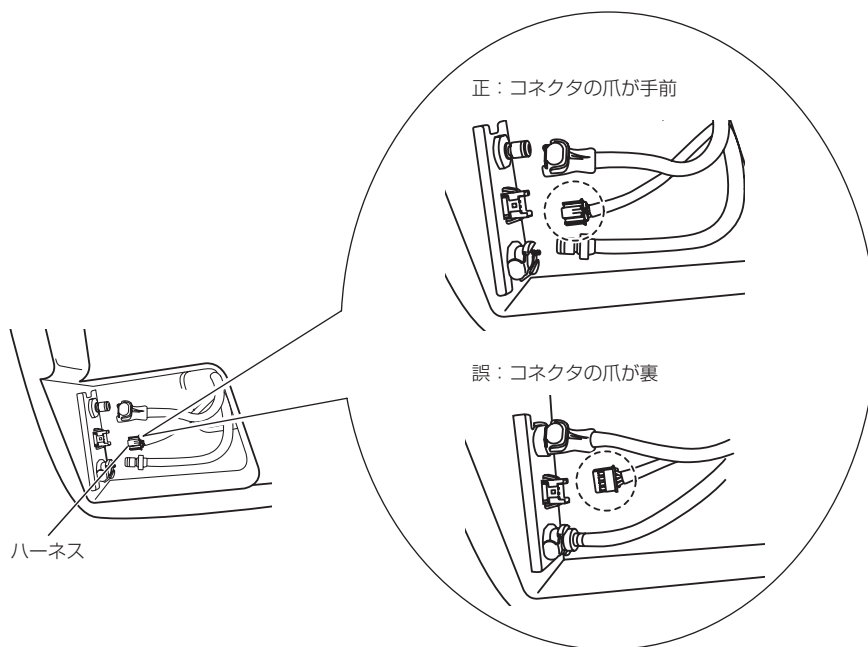


ご使用前に

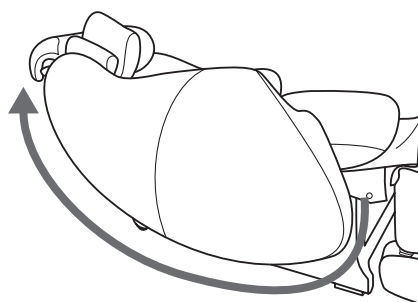
- ④縫製品をめくり付属のビス、座金を図示の様な向きでT型レンチを使用して取り付けます。(○印部分片側計3箇所、座金の向きに注意する事)



- ⑤エアーホースとハーネスを接続します。



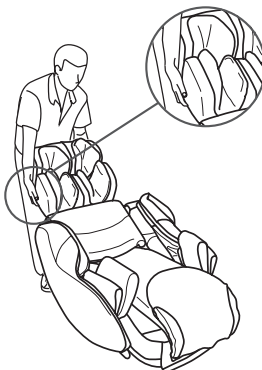
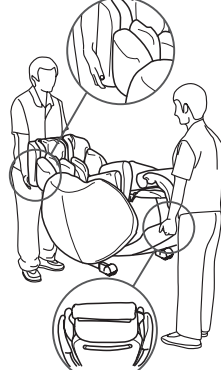
- ⑥ファスナーを閉じて下さい。



- ⑦レザーにしわがある場合は、手でレザーのしわを伸ばして下さい。

搬入／移動の仕方

移動の際は、主電源を切り、電源プラグ及びアース線をコンセントから抜き、電源コードのコネクタもインレットから抜いてください。

キャスターで移動するとき	持ち上げて運ぶとき
リクライニングを起こし、フットレストの横を持って前側を浮かせ、キャスターで移動してください。	リクライニングを倒し、裏カバー上部の持ち手とフットレストの横を持って、持ち上げて移動してください。
	

- 重量物ですので搬入移動時には腰など痛めないようにご注意ください。
- リモコンがついていますので、移動時に落とさないよう注意してください。

⚠ 注意

- 人をのせたまま移動させないでください。
 - 移動の際は、主電源を切り、電源プラグ及びアース線をコンセントから抜き、電源コードのコネクタもインレットから抜いてください。
- 電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

アースの取付け方

万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

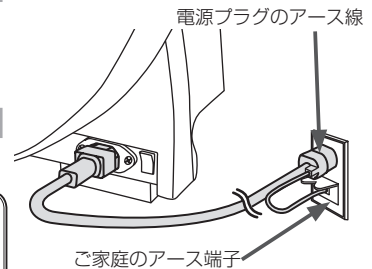
① 電源コンセントにアース端子がある場合

電源プラグから出ているアース線を、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでないかときどき点検してください。

② 電源コンセントにアース端子がない場合

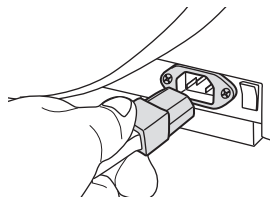
お買い上げの販売店にご相談ください。

電源コードは、必ず本機器に付属のものを请使用ください。とくに、電源コードのプラグ部にアース線がついていないものは万一の感電を防ぐことができませんので絶対に使用しないでください。

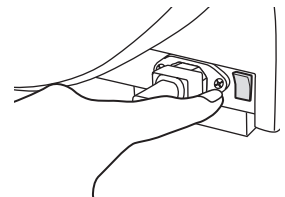


主電源の入れ方

- ① 電源コードのコネクタを本体右前部のインレットに差し込みプラグをコンセントに差し込みます。



- ② 本体右前部の主電源スイッチを入れます。



※もみ玉が途中で止まっているとき主電源スイッチを入ると、もみ玉は自動的に収納位置(背もたれ上部)まで移動して停止します。

⚠ 警告

- 変圧器を用いた使用はしないでください。
- 故障や感電の原因になります。
- 日本国外では使用しないでください。
- 故障や感電の原因になります。

⚠ 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に主電源スイッチが切れていることを確認してください。
- 電源プラグは確実に最後まで差し込んでください。
- ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

ご使用前に

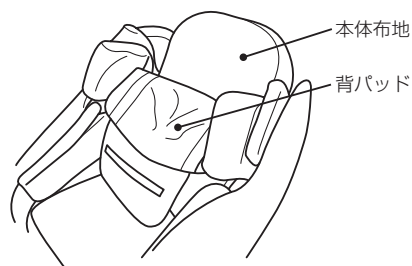
布地の確認

ご使用前には次の手順に従って布地の破れがないか確認してください。

①上部のマジックテープをはがしてください。



②背パッドを前に倒して本体布地に破れがないか手をあてて確認を行います。



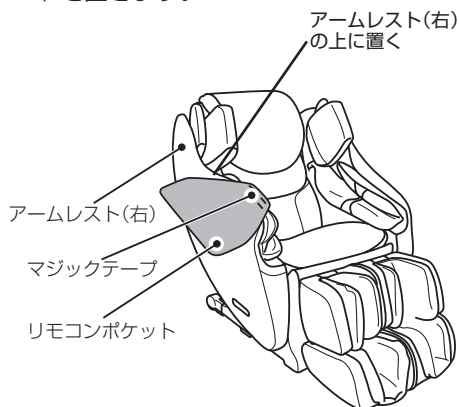
注意

●ご使用前には必ず図のようにして本体布地が破れていないか確認してください。またその他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）にご連絡ください。本体布地を外したり、破れた状態で使用することは大変危険ですので、絶対にしないでください。

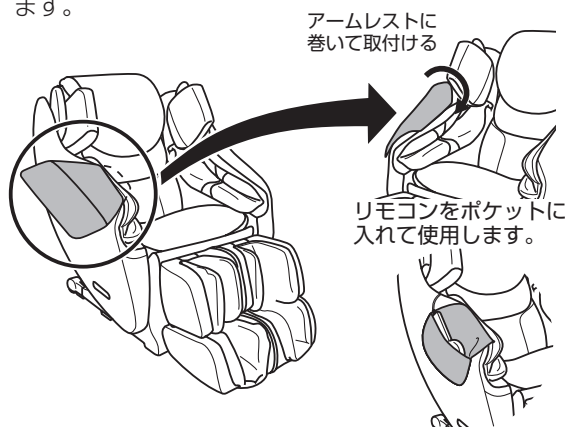
リモコンポケットの取付け方

付属のリモコンポケットを下図のようにアームレスト(右)に取付けてご使用ください。

①アームレスト(右)の上にリモコンポケットを置きます。



②アームレスト(右)の内側に取付用のマジックテープがあるので、リモコンポケットをアームレスト(右)に巻いて取付けます。



椅子の調節

椅子の座り方

もみ玉は通常、背もたれの上部に左右に広がって引っ込んだ状態になっています(収納状態)。安全のため、もみ玉の位置を確認し、上記以外の場所にもみ玉がある場合はすぐに座らず主電源スイッチを入れて、もみ玉を収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。

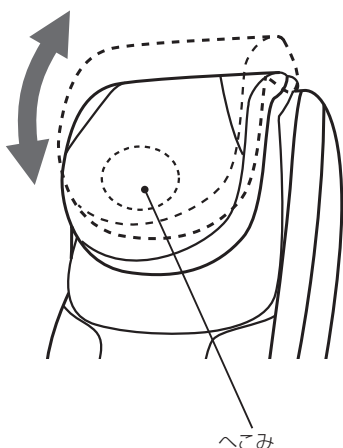


注意

- フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。
→フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により、事故やケガの原因になります。
- ご使用前は背もたれを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

枕(小)の調節

枕(小)は頭の位置に合わせて使用してください。



へこみ

正しい枕(小)の位置



枕(小)のへこみ部分と後頭部があっていない。



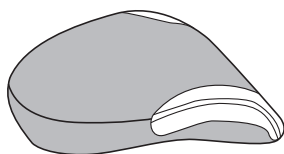
枕(小)のへこみ部分に後頭部を置きます。

【椅子の調節】

枕カバーの外し方

枕(小)についている枕カバーは以下の手順で外すことができます。

①枕を折り曲げます。



②枕を横から抜きます。



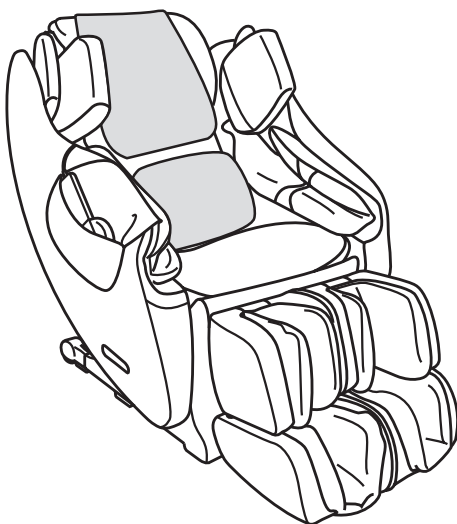
※無理にめくると枕カバーが破れることがありますのでご注意ください。

※取付けるときは逆の手順で取付けてください。

椅子の調節

緩衝パッドの使い方

マッサージが強いと感じられる場合は、付属の緩衝パッドを背パッドの上に置いてマッサージを行って下さい。

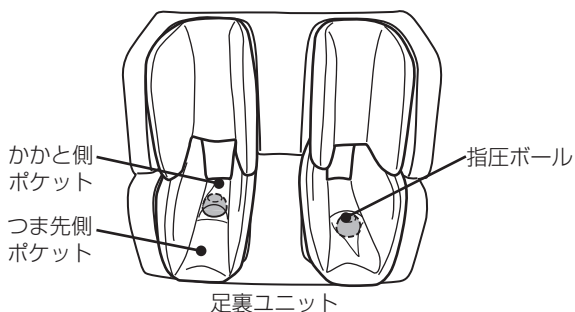


注意

- 緩衝パッドが丸まったり偏ったりしていないことを確認してください。
→故障やケガの原因になります。

指圧ボールの使い方

付属の指圧ボールをフットレストの足裏ユニットの専用ポケットに入れてご使用いただけます。専用ポケットはかかと側とつま先側にあります。お好みに応じて指圧ボールを入れてお使いください。

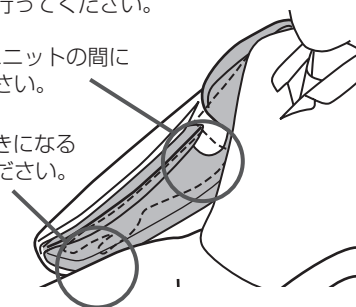


- マッサージを弱くしてご使用になりたい方は指圧ボールを取り外してご使用ください。

アームレストの使い方

下の図のように腕ユニットと肩ユニットの間に肘がくるように腕を置いてください。

- 肩ユニットは回転させてお好きな位置でマッサージを行ってください。
- 腕ユニット/肩ユニットの間に肘を置いてください。
- 手のひらが下向きになるように入れてください。



注意

- 肩ユニット・腕ユニットは肩、腕部以外には使用しないでください。
→ケガの原因になります。
- 腕部のマッサージ中に肩ユニット・腕ユニットから腕が抜けた場合、無理に腕を入れないでください。
→無理に入れようとすると、故障の原因になります。
- 肘をマッサージしないでください。また、手のひらが下向きになるようにマッサージしてください。
→ケガの原因になります。

フットレストの使い方

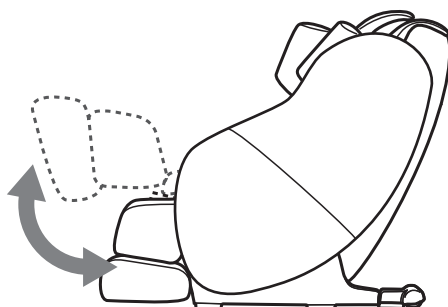
上下の調節

■フットレストを上げる場合

フットレストボタンの上側のボタンを押すことでフットレストを上げることができます。

■フットレストを下げる場合

フットレストボタンの下側のボタンを押すことでフットレストを下げるすることができます。



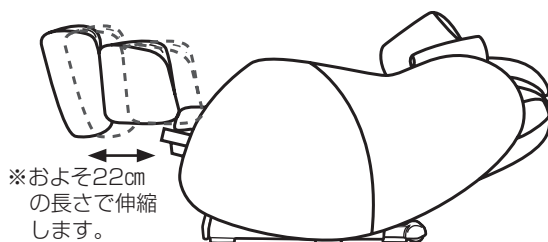
長押し機能

ボタンをおよそ2秒間長押しするとフットレストの昇降(下降)動作を自動でおこないます。

途中で止める時は再度ボタンを押してください。

フットレストの伸縮

椅子に座り、フットレストを一定の高さまで上げると自然に伸縮します。



警告

- フットレストを下げるときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、フットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。
- フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。



注意

- 脚部以外には使用しないでください。

椅子の調節

リクライニングの使い方

■背もたれを起こす場合

リクライニングボタンの上側のボタンを押すことで背もたれを起こすことができます。

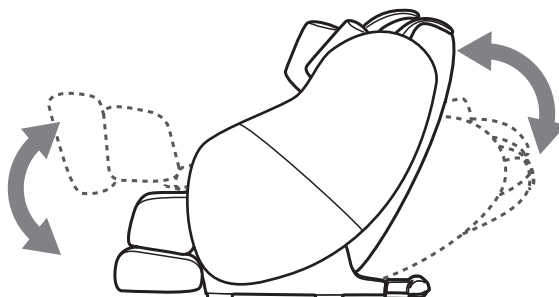
■背もたれを倒す場合

リクライニングボタンの下側のボタンを押すことで背もたれを倒すことができます。



リクライニングの可動範囲

リクライニングは背もたれとフットレストが連動して上下動作します。



長押し機能

ボタンをおよそ2秒間長押しするとリクライニングの起こす(倒す)の動作を自動※でおこないます。

途中で止める時は再度ボタンを押してください。

※背もたれ、フットレストは最大まで動作後、停止します。



警告

●背もたれを倒すときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

ヒーターの使い方

手足ヒーターボタンを押すとヒーターのランプが点灯し、ヒーターが入ります。

ボタンを押してヒーター入/切をおこないます。

手足ヒーター



使い終わったら

周囲に注意しながら、背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下げましょう！

本体右前部の主電源スイッチを切りましょう！

コンセントから電源プラグを抜きましょう！待機電力がかからず節電(エコ)にもなります。



注意

- 使用後は必ず主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コード類に引っかかって転倒しないようにしてください。

コースの種類と特長

自動コース

あらかじめ設定されたメニューにより、目的・用途に応じたコースが簡単に選べます。

メディカルコース

筋肉の疲労回復を目的としたコースです。

全身マッサージ&ストレッチコース

全身のマッサージに軽いストレッチを取り入れたコースです。

ストレッチ運動コース

身体全体を反らす動作で軽いストレッチ運動を取り入れたコースです。

全身マッサージコース

元気がでない、疲れやすいという方におすすめするマッサージコースです。

ウォームアップコース

運動前の筋肉を柔らかくほぐすことを目的としています。朝の体を目覚めさせる目的でも使用できます。

クールダウンコース

運動後の筋肉をバランスよく伸ばすことを目的としています。翌日に疲れを残さないためにおすすめします。

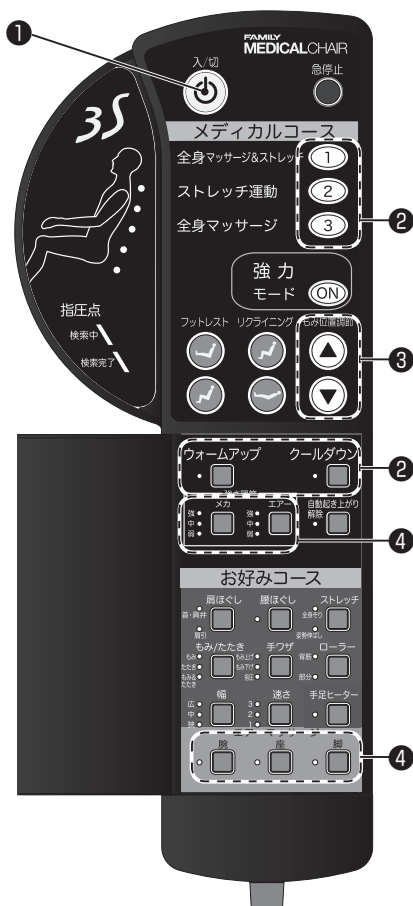
お好みコース

お好みの機能を組み合わせることができます。また、速さや強さ、上下調節など、マッサージ動作の調節も行えます。

自動コース

自動コースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした5種類のコースを用意しています。
- 各コースボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいてマッサージを行います。



- ① 「入/切」ボタンを押す。
5分間入力がないければ自動的に電源が切れます。

- ② お好きなコースのボタンを押します。
リクライニングが少しの間動きます。その後、指圧点の検索中のランプが点灯し、指圧点の検索を行います。

【お願い】

深く椅子に腰かけ、楽な姿勢で枕に頭を置いてください。体が浮いていると正確に指圧点を検索できません。

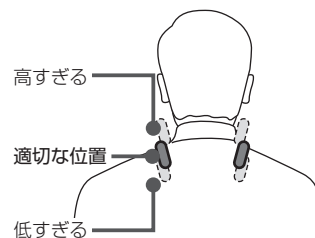


- ③ 肩位置調節ができます。
指圧点検索後、もみ位置調節ボタンが点滅します。点滅している間、肩の位置を調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。

肩位置の調節

肩位置が合っていないときはもみ位置調節ボタンが点滅している間に、肩位置を調節してください。

	<p>▲ 押している間もみ玉が上に動き続けます。</p> <p>▼ 押している間もみ玉が下に動き続けます。</p>
--	---




- ④ コースが始まります。
指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。コース動作中はメカの強さ調節やエアーの強さ調節、エアー動作の解除ができます。

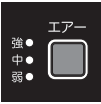






メカの強さ調節



メカの強さを3段階に調節を行うことができます。
ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強と順に切り換えることができます。
(コース開始時は中に設定されています。)

 強力モードがONのときも弱⇒中⇒強と順に切り換えることができます。
(強力モード開始時は強に設定されています。)

エアーマッサージの強さ調節と解除	
	<p>エアーマッサージの強さ調節を行うことができます。</p> <p>エアーマッサージの強さボタンを押すごとに弱⇒中⇒強の順に切り換えることができます。(コース開始時は中に設定されています。)</p> <p> 強力モードがONのときも弱⇒中⇒強と順に切り換えることができます。(強力モード開始時は強に設定されています。)</p>
	<p>腕エアーマッサージの動作/解除を行うことができます。</p> <p>コース中の腕エアーマッサージの動作の設定を行います。</p> <p>ボタンを押すごとに動作⇄解除を切り換えます。</p>
	<p>座エアーマッサージの動作/解除を行うことができます。</p> <p>コース中の座エアーマッサージの動作の設定を行います。</p> <p>ボタンを押すごとに動作⇄解除を切り換えます。</p>
	<p>脚エアーマッサージの動作/解除を行うことができます。</p> <p>コース中の脚エアーマッサージの動作の設定を行います。</p> <p>ボタンを押すごとに動作⇄解除を切り換えます。</p>

⑤ コースが終了します。

リクライニングが自動で起き上がり、もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。その後リモコンの電源が切れますが、リクライニング、フットレストの上下調節はご使用になれます。

自動起き上がり解除



コース終了後に背もたれが自動で起き上がる動作を解除することができます。解除中は緑色のランプが点灯します。再度ボタンを押すことで解除が解かれ、終了時に背もたれが起き上がります。

コース変更

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切り換えられます。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

自動コース→自動コース

自動コース実行中に他の自動コースボタンを押すと、もみ玉が一度検出した肩位置に戻り、肩位置の再確認を行ってから開始します。肩位置再確認中は、肩の位置を調節できます。

自動コース→自由選択コース

自動コース実行中にリモコンの扉を開けて自由選択コースのボタンを押すと、押した時点で自動コースは中断し、選択した動作が開始します。肩位置検出する動作を選択した場合は、肩位置の再確認を認行してから開始します。

(エアーマッサージを選択する場合、もみやたたきなどの動作を先に選択するか、[入/切]ボタンを押して、自動コースを終了してから選択してください。)

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

緊急時や動作中に**異常を感じたとき**は、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

自動コースはコース選択時にリクライニングが自動で倒れる場合があります。また、コース中にリクライニングが自動で動くコースもありますので、ご使用前には後ろに人や障害物がないことを確認して下さい。また、使用中に人が近づかないようご注意ください。



- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し「修理等に関するお問い合わせ窓口」(裏表紙に記載)にご相談ください。
→ 強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。
また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。
- マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
→ 長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。
1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

お好みコース


お好みコースの動作説明

①～④のマッサージメニューの中からそれぞれお好みのマッサージ動作を選択してください。




● 実行中の動作調節が可能なものについては動作調節の欄に○印をつけています。

● 幅調節できない動作とローラーを組み合わせた場合、幅調節はできません。










①基本動作


ボタン	動作	内容	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
もみ/たたき 	もみ	もみ動作を行います。	○	—	○	○
	たたき	たたき動作を行います。	○	○	○	○
	もみ&たたき	もみとたたきを同時に行います。	○	—	○	○

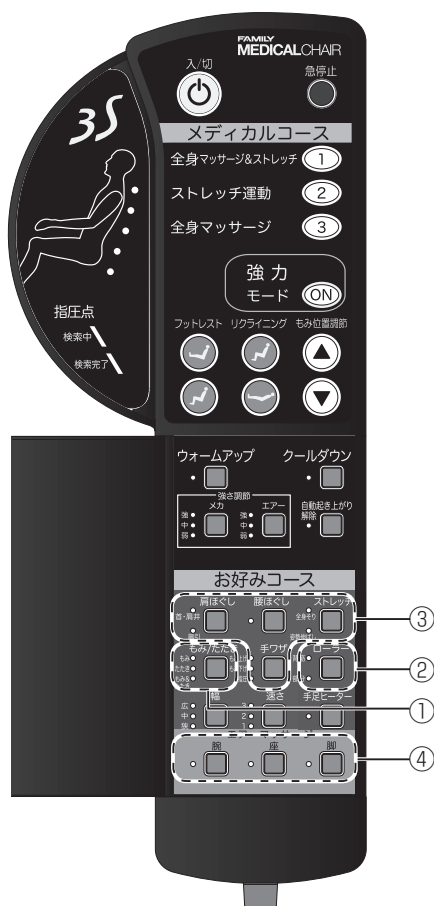
②ローラー

ボタン	動作	内容	幅調節	上下調節	強さ調節
ローラー 	背筋 	上下運動での背筋伸ばしを行います。	○	○	○
	部分 	上下運動で部分的に背筋伸ばしを行います。	○	○	○

③特殊動作




ボタン	動作	内容	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
手ワザ 	もみ上げ	首をもみ上げる動作を行います。	—	—	○	○
	もみ下げ	首をもみ下げる動作を行います。	—	—	○	○
	指圧	指圧動作を行います。	—	—	○	○
肩ほぐし 	首・肩井 	首から肩井にかけてほぐす動作を行います。	—	—	—	○
	肩引 	肩引を中心にもみ動作を行います。	—	—	—	○
腰ほぐし 	腰ほぐし 	腰をほぐす動作を行います。	—	—	—	○
ストレッチ 	全身そり 	全身を反らす動作を行います。	—	—	—	○
	姿勢伸ばし 	姿勢を伸ばす動作を行います。	—	—	—	○

 指圧点検索する動作を表します。



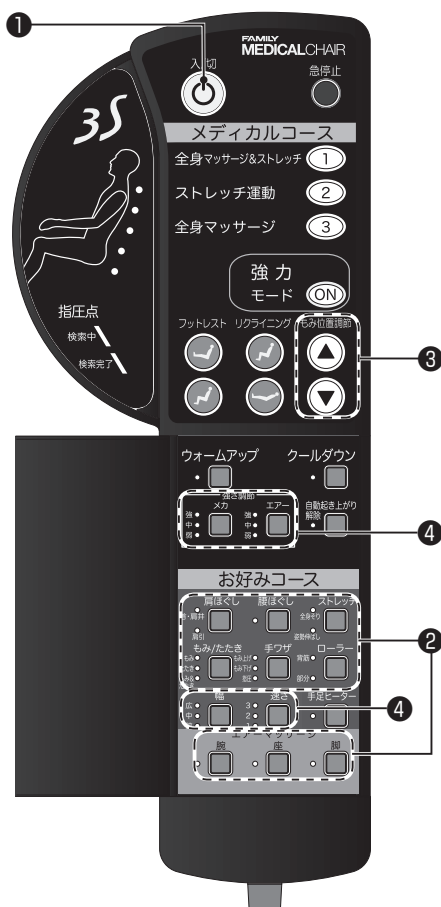
④ エアーマッサージ

マッサージしたい部位のボタンを押してください。

ボタン	動作	内容	強さ調節
	腕エア-	肩から指先にかけて エアーマッサージを行います。	○
	座エア-	おしりのエアーマッサージを行います。	○
	脚エア-	ふくらはぎからつま先にかけて エアーマッサージを行います。	○

お好みコース

各部の操作と調節方法



- ① 「入/切」ボタンを押す。
5分間入力がなければ自動的に電源が切れます。
- ② お好きなマッサージのボタンを押します。
基本動作、ローラー、特殊動作、エアーマッサージの中から好みの動作を組み合わせてお選びください。

- ③ 肩位置調節ができます。
指圧点検索を含む動作をお選びの際は、指圧点検索後、もみ位置調節ボタンが点滅します。
点滅している間、肩の位置を調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。



- ④ コースが始まります。
指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。
コース動作中でも基本動作の変更、メカの強さ調節、エアーの強さの調節や解除ができます。



- ⑤ コースが終了します。
もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。その後リモコンの電源が切れますが、リクライニング、フットレストの上下調節はご使用になれます。

【お好みコース】

もみ玉の位置の調節

	ローラーを選択していない時 マッサージしたい位置にもみ玉の位置を調節できます。	▲	押している間、もみ玉が上に動き続けます。
		▼	押している間、もみ玉が下に動き続けます。
	背筋ローラーを選択している時 上昇と下降が切り換わります。	▲	下降中に押すと上昇に切り換わります。
		▼	上昇中に押すと下降に切り換わります。
	部分ローラーを選択している時 部分ローラー範囲の中心位置が調節できます。ボタンをはなした位置を中心に動作します。	▲	押している間、もみ玉が上に動き続けます。
		▼	押している間、もみ玉が下に動き続けます。

●もみ玉の位置が最上部(最下部)もしくは指圧点検索した肩位置にあるときに、さらに上昇(下降)を選択すると「プププ」と警告音が鳴ります。

注意！

●一度も基本動作やローラーを選択していない場合はもみ位置調節ボタンを押しても動作しません。

幅の調節



幅調節できる基本動作の動作中にもみ玉の幅を、狭⇒中⇒広の3段階に調節できます。

速さの調節



速さ調節できる基本動作の動作中に、マッサージの速さを3段階に調節できます。

メカの強さ調節



メカの強さを3段階に調節を行うことができます。
ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強と順に切り換えることができます。
(コース開始時は中に設定されています。)

強力モード 強力モードがONのときも強⇒弱⇒中と順に切り換えることができます。
(強力モード開始時は強に設定されています。)

エアーマッサージの強さ調節



エアーマッサージの強さ調節を行うことができます。
エアー強さ調節ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強の順に切り換えることができます。
(コース開始時は中に設定されています。)

強力モード 強力モードがONのときも強⇒弱⇒中と順に切り換えることができます。
(強力モード開始時は強に設定されています。)

コース変更

お好みコース→自動コース

お好みコース中に他の自動コースボタンを押すと、自動コースに切り換えられます。ただし、コースの途中で
も30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

緊急時や動作中に**異常を感じたとき**は、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止し
ます。安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。



- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止し「修理等に関するお問い合わせ窓口」(裏表紙に記載)にご相談ください。
→強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。
また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。
- マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
→長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。
1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

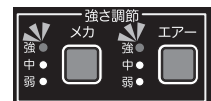
強力モードの使い方



強力モードとは…

メカ強さやエアー強さの調節以外に他の動作に変化を付
けることでマッサージをさらに強くすることができます。

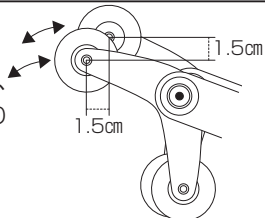
- ① マッサージ中に強力モードを選択する。
強力モードに移行し、メカ強さとエアー強さが強になります。
- ② 強さを調節します。
強さを調節したい場合は強さ調節ボタンを押して調節してください。
- ③ 強力モードを解除する。
強力モードを解除するとメカ強さとエアー強さは解除した時の強さのままになります。



※マッサージが強く感じられるモードですがご使用になられる方によっては強く感じられない場合があります。これは個人差によって感じ
方が異なるためであり故障ではありません。

故障かな？と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くの『修理等に関するお問い合わせ窓口』（裏表紙に記載）までご相談ください。

状態	原因と直し方	
左右のもみ玉の位置がずれている。	交互たたき機構を採用しているため、構造上発生するもので、故障ではありません。 	構造上発生するもので異常ではありません。
もみ玉が上部へ移動して止まってしまった。	オートタイマー機能により、マッサージ終了時にもみ玉が体に干渉しないように上部へ移動するようになっています。	
マッサージ中にもみ玉が途中で止まる。	もみ玉に必要以上の力が加わると、動きが止まることがあります。体を浮かせぎみにするか、リクライニングを軽く起こしてご使用ください。(特に体重100kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。)	
リモコンの入／切ボタンとコースのボタンが点滅している。	本体右前部の主電源スイッチを切り、5秒ほどしてから電源スイッチを入れ直してください。	点検後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。
自動指圧点検索がうまくいかない。 (もみ玉が肩の高さに合っていない。)	椅子に深く腰かけて頭を枕にあててください。指圧点検索直後にもみ位置調節ボタンで肩位置を調節できます。	
リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。または電源が入らない。	次の点検を行ってください。 ①電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ②本体右前部の電源スイッチは入っていますか。 ③ボタンを2つ同時に押していませんか。	
電源コード、プラグが異常に熱い。	ただちに使用を中止してください。	
お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』までご相談ください。		
サービスマン以外の人は分解や修理は行なわないでください。		

動作時の音

構造上やむを得ず発生するもので、性能などに影響はありません。

動作中は下記のような作動音がします。

たたきを伴う動作時の音	ゴトゴト音
もみ動作時のもみ玉と布のすれる音	キュッキュッ音 ギューギュー音
もみ玉の昇降、もみ動作時の音	ウィーン音
エアーマッサージ中の音	コツコツ音
エアーポンプの音	ブーン音
エアーの排気音	シュー音
リクライニング昇降時の音	ウィーン音

【故障かな？と思ったら】

安全のために商品の点検を

長期で使用の場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

左記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店または、『修理等に関するお問い合わせ窓口』に点検をご依頼ください。

愛情点検



安全にお使いいただくために

本体布地（もみ布）は消耗品であり、耐用年数は3年です（使用条件：1日15分コースを2回、毎日使用した場合）。安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』に定期点検をご依頼ください。

※ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。

※お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。

点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』にご相談ください。

【安全のために商品の点検を】

Q ホットカーペットの上に椅子を置いてもいいですか？

A 火災のおそれがありますのでホットカーペットの上に置くのはおやめください。

椅子は重量物ですのでホットカーペットの発熱体を痛め、そこから発火するおそれがあります。

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- 背もたれを起こす。
- 背パッドに緩衝パッドを置く。
- 指圧パッドや指圧シートを抜き取る。
(装着している場合)

以上の方法でより弱くマッサージを行う事ができます。

Q フローリングや床暖房の上に設置しても大丈夫ですか？

A 設置しても大丈夫です。

ただし、床をきずつけることがあるかもしれませんので、カーペットなどを敷き、その上に椅子を設置することをお勧めします。(畳等も同様です)

Q 体重が重くても大丈夫ですか？

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。

体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- 深く腰かけ背もたれに体重がかかるように座る。
 - 背もたれを倒す。
 - 背パッドに置いた緩衝パッドを外す。
- 以上の方法でより強くマッサージを行う事ができます。

Q コースが終了したときに起き上がるリクライニングを止めることができますか？

A はい。できます。

「自動起き上がり解除ボタン」を押すことでコース終了時の自動起き上がり動作を行わないようにすることができます。

Q 身長が150cm未満の人や180cm以上の人でも使えますか？

A お使いいただけます。

指圧点検索の際に肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

- 身長の高い人…リクライニングを起こす
- 身長の高い人…リクライニングを倒す
- 指圧点検索後に肩の位置を調節する。

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか？

A 感電のおそれがあります。ただちに使用を中止し、次の内容に従ってください。

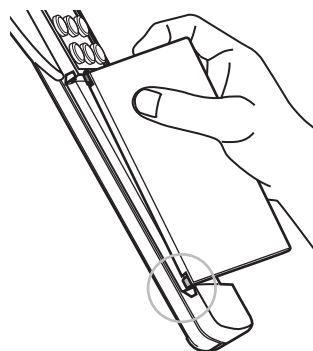
- 本体右前部の主電源スイッチを切ってください。
- 電源プラグをコンセントから抜く。

以上のことを行った上、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにご相談ください。

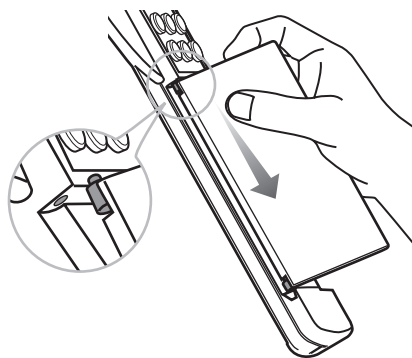
Q リモコンの扉がはずれてしまった。直せますか？

A 次の手順で取付けてください。

- ① 図のようにリモコンの扉を持ち、扉の左下の突起部分をリモコンの穴に入れます。



- ② 矢印の方向に軽く力を入れ、扉の左上の突起部分をリモコンの穴に入れます。



Q 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日15分、毎日ご使用いただいた場合、1ヶ月で約21円です。

(2012年1月現在 当社調べ)

保管とお手入れの仕方

保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。



●直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方



●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【背パッド・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。



●ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

【リモコンのお手入れ】

リモコンについた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

- アルコール、その他の溶剤やみがき粉などでのお手入れは傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

適しているもの	適していないもの

アフターサービスについて

1.保証書について

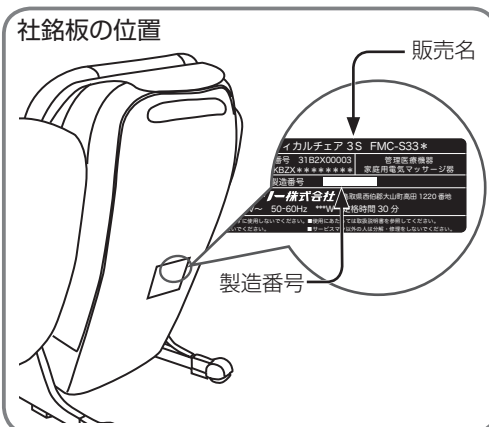
この製品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。(修理の際、必要となります。)保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、日本国外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外(業務用など)でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

2.修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、23～24ページの「故障かな?と思ったら」をよくお読みください。点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
- 2) 販売名…この取扱説明書の29ページの仕様欄、または、本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
- 3) 製造番号…本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
- 4) お買い上げ日
- 5) 故障の状態(できるだけ詳しくお知らせください。)

例) リモコンのボタンが右図のように点滅している場合は、2番と3番が点滅していることをお知らせください。



- **保証期間中は**
修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- **保証期間が過ぎている場合は**
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **補修用性能部品の最低保有期間**
弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。(ただし、縫製部品は除きます。)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **日本国外でご使用になられた場合、修理をお断りする場合があります。**
- **アフターサービスについてご不明な点は**
お買い上げの販売店、または『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にお問い合わせください。
- **販売店にご依頼にできない場合は**
『修理等に関するお問い合わせ窓口』(裏表紙に記載)にご連絡ください。

仕様

販売名	ファミリーメディカルチェア 3S FMC-S330	
使用電源	AC100V	
定格消費電力	130W（ヒーター使用時） ヒーターのみの定格消費電力 16W	
定格周波数	50-60Hz	
定格時間	30 分	
電撃に対する保護の形式	クラス 0 I 機器	
上半身	もみ速さ	3 段階 最小約 6 回 / 分、最大約 20 回 / 分
	たたき速さ	3 段階 最小約 180 回 / 分、最大約 500 回 / 分
	もみ玉の幅	3 段階 狭・中・広
	上下移動速さ	約 26 秒で 1 往復（最小約 3.1cm/ 秒 最大約 4.2cm/ 秒）
	マッサージ範囲	約 69cm（部分ローラーのとき約 15cm の範囲で自動反復）
自動コース	メディカルコース：5 種類	
お好みコース	16 種類（一部自動指圧点検索機能付き）	
エア圧力	約 37kPa	
オートタイマー	約 15 分（自動コース時は異なります）	
フットレスト調節範囲	約 22cm	
リクライニング角度	水平面に対して約 115° ～ 約 165° 無段階（電動リクライニング）	
本体の寸法	幅約 83cm × 奥行約 128（185）cm × 高さ約 106（73）cm 奥行・高さの（ ）内の数字は最大リクライニングおよびフットレスト水平時	
重量	約 75kg	
外装布地	合成皮革	
付属品	AC コード・緩衝パッド・指圧ボール× 2 個・リモコンポケット・ビスセット・T 型レンチ	
包装	1 梱包 / 1 台	
類別	機械器具（77）バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器（JMDN コード 34662000）管理医療機器	
医療機器製造販売業許可番号	31B2X00003	
医療機器認証番号	223AKBZX00225000	
製造販売元	ファミリー株式会社 鳥取県西伯郡大山町高田 1220 番地	
製造元	ファミリー株式会社	

製品に関するお問い合わせ窓口
0120-129-011

修理等に関するお問い合わせ窓口
0120-772-294

土・日・祝を除く平日9:00～17:00

社団法人 日本ホームヘルス機器協会正会員
健康空間を創造する



ファミリー株式会社

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目1-3(ソーラ新大阪2114階)

<http://www.family-chair.co.jp>

2012年3月28日(第1版) 778217600